



秋の恒例 校外学習へ行きました



秋になると、どの学年も五島市内各地の施設を見学したり、働いている人に質問をしたりします。「校外学習」と言われるもので、生活科や社会科などで学習したことを実際の目で確かめて学習をさらに深めたり、これからの学習へつなげるきっかけとしたりします。また、見学地でのマナーや安全を守るための集団行動も学びます。訪問した施設は以下の通りです。

- 1・2年生…富江の商店街と富江交番へ班別訪問
- 3年生…ダイキョーバリュー、中本製麺、消防署、警察署
- 4年生…籠淵浄水場、クリーンセンター、リサイクルセンター
- 5年生…ライスセンター、五島テレビ
- 6年生…洋上風力発電、観光歴史資料館、五島市議会



4年生児童の新聞

どの施設でも、担当者の方の丁寧な説明があり、子ども達は、「へえ。」「すごい。」など思い思いの言葉を発しながら聞き入っていました。働いている方々は、見えないところでたくさんの苦勞がありながらも、五島市で暮らす人々のためにいろいろな工夫や努力をしています。子ども達はそのことを考えながら、見学後の学習の振り返りとして新聞形式にまとめたり、お礼の手紙を書いたりしました。

えいしんまついに向けて ～そばの収穫体験～

コロナと天候で種まきが遅れたそば。ようやく8月31日にまきましたが、直後の台風でほぼ全滅。今年は自前を諦めました。しかし、「子ども達に刈り取りを経験させたいね。」という新井PTA会長さんのご厚意とJA青年部のみなさんのご協力で、会長さんのそば畑で刈り取り体験をさせていただきました。「結構堅いなあ。」



「どんどん進むねえ。」子ども達はいろいろとつぶやきながら収穫を楽しんでいました。



学校に帰ってくると、たたいて実を落とし、唐箕でゴミなどを飛ばす作業をしました。食するまでの苦勞と感謝を少しでも感じ取れたかなと思っています。